



ご報告

以下、ホームページに掲載した内容ですが、改めてお伝え致します。

この度、さくらほうむの厨房職員1名におきまして、8月27日（金）夕刻にPCR検査にて陽性疑いと診断されたとの報告を受けました。その後、東京都PCR検査センターの指示を仰ぎ、翌日8月28日（土）に速やかに再検査の運びとなり、同日夜に陽性が確定され、保健所への報告をしております。8月30日（月）朝方に、保健所より濃厚接触者無しとの判断を頂き、通常営業継続となりました。

当該職員におきましては、委託業者である厨房職員であり、厨房がさくらほうむ地下にあることから、ご利用者との接触が無いこと、そしてさくらほうむ職員とも接触はほぼ無く、必要な業務上での会話もマスク越しでありました。

現在、さくらほうむにおきましては、出入りする全職員のPCR検査を週1回実施しており、今回の早期発見・早期対策に結び付けることができました。

当該職員の症状としましては、8月27日（月）に軽度の声のれがあり、陽性疑いとなった時点で早退、その後は療養施設にて経過し、保健所が指定した隔離期間に更に2日間を出勤停止と致しました。

さくらほうむの対応としましても、陽性疑いの報告を受けた段階から、厨房職員とさくらほうむ職員との動線を分け、厨房内におきましても当該職員早退後に全て消毒を済ませております。

この度のことを踏まえ、今後より一層の感染防止に努めつつ、特別養護老人ホーム入居者様並びにショートステイご利用者の皆様をしっかりと支える事のできる体制を目指し、日々精進する心構えでおりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

施設長 金野 隆世

訪問理美容に関して

現在、関連業者に関しては必要最低限の出入りとし、訪問理美容に関しても見送る期間が続いておりましたが、9月から感染防止策をとった上での実施を予定しております。

感染症との向き合い方に関しましては、日々悩まされることが多くあり、様々な考え方があるかと思えます。さくらほうむとしましても、感染防止策に則って「今出来ること」を1つでも多く増やしていけるように取り組んでまいります。

引き続き、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

面会に関して

緊急事態宣言が再度延長されるという判断に基づき、さくらほうむでの面会もオンラインによる対応を継続したいと思います。

皆様にはご心配・ご迷惑をお掛けしておりますが、引き続き感染防止策にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

また、法人として他事業所とも足並みを揃えつつ「窓越し面会」の再開も検討してまいりますので、少しのお時間ではありますが、お顔の見える面会を整えていくことで、皆様の安心に繋がるように取り組んでまいります。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。